DRYCABI-GB

GLOVE-BOX

カタログ NO. 2024-8

















全品特注仕様

脱水分装置標準装備

窒素仕様

HEPA フィルター仕様

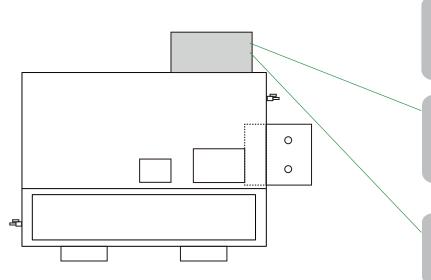
恒湿仕様

DRYCABI-GB のホームページができました

http://www.dry-cabi-gb.com

トーリ・ハン株式会社

DRYC/ABI-GB の特長



全品特注仕様

ご希望の材質、形状、サイズに合わせて 製作いたします。

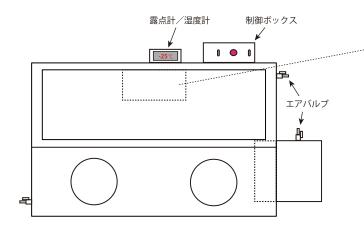
脱水分装置を標準装備

独自のコンパクトで強力な脱水分装置で GB内を乾燥状態に維持します。**

※脱水分装置なしの仕様にも対応します。

窒素仕様

酸素を嫌う作業に適した窒素仕様も可能。

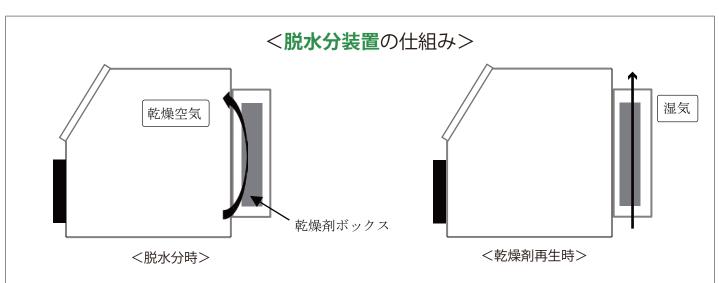


HEPA フィルター

高生理活性薬剤の使用などに適した HEPA フィルター仕様も可能。

オプション品

LED 灯、内部棚、露点計、湿度計、酸素計、窒素ガス発生装置など各種オプション品に対応したします。



39年の実績がある防湿庫「DRYCABI(ドライキャビ)」で培った技術を応用することで開発した 高性能な**脱水分装置**で GB 内を脱水分します。

半自動制御による乾燥剤再生によって繰り返し長期間メンテナンスフリーでご使用いただけます。 循環ポンプを使用しないので、コンパクト・低振動・低作動音・低消費電力。

吸湿性材料・薬剤の取り扱いから高湿度を嫌う作業などに幅広く御利用いただけます。

DRYC/ABI-GB の脱水分装置は3タイプ

ST タイプ	E タイプ	SE タイプ
露点 -40℃以下	露点 -20℃以下(湿度 3%RH 以下)	湿度 10%Rh 以下
強力脱水分装置で	コストを抑えた仕様ながら	気軽にお使いいただける
GB 内を低露点化	急速脱水分が可能	廉価機
価格:2,500,000 円 ~	価格:2,000,000 円 ~	価格: 1,500,000 円 ~

脱水分装置のタイプ別の露点・湿度変化 STタイプ Eタイプ SEタイプ 20 60 60 10 50 50 0 相対湿度/%RH 相対湿度/%RH 40 40 -10 30 -20 30 -30 20 20 -40 露点 -20℃ 10 10 -50

経過時間/h

※1 脱水分装置のタイプとグローブボックス容量の大小で性能差があります。

2

※2 乾燥剤が吸湿してくると脱水分性能は低下します(再生をすることで復活します)。

0

0

脱水分装置の制御

-60

0

脱水分装置の制御は、制御装置から簡単に行うことが できます。

1

経過時間/h

乾燥剤の再生も半自動なので簡単です。



Eタイプ用湿度計 SHT-A と組み合わせて制御することで低湿度(5~30%RH)の恒湿度環境とすることが可能です。 STタイプ用の露点計と組み合わせて露点制御することも可能です。





経過時間/h



0

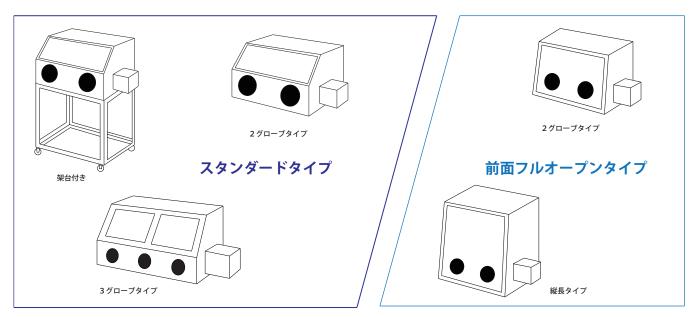
0

2

DRYCABI-GBは全品特注仕様

DRYC/ABI-GB は ご希望に合わせて製作します

全品特注仕様です。ご希望の形状、材質、サイズに合わせて製作いたします。 材質は、ステンレス、スチール(メラミン焼付塗装)、アクリルからお選びいただけます。 内部棚、内部コンセント、内部 LED 灯、HEPA フィルターユニット、エアバルブの取付、 窒素仕様、真空サイドボックス、架台の取付など各種ご要望に対応いたします。



ご注文までの流れ

お客様のご要望をお聞かせください

見積もり依頼用紙にご記入ください。



ご要望に応じて 設計・お見積 致します

概算見積もりでよろしければ、 数日以内にご回答いたします。

承認願図を 提出します



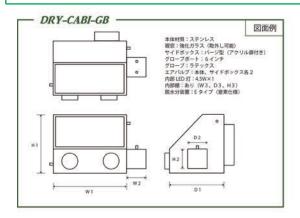
ご承認後 ご注文





◎お見積りは無料。お気軽にお問合せください。

特注仕様見積依頼書がございます。ご記入し、弊社までお送り下さい。 依頼書は右記 URL よりダウンロード可能です ➡ http://www.dry-cabi-gb.com/img/file6.pdf



<DRYCABI-GB の注意点>

卓上型のものは、ガタツキおよびズレ防止のためにゴムシート等を敷いて 使用することを推奨しています。

金属製の DRYCABI-GB では、溶接等により金属板に歪みが発生することがあり、底板部が完全な平滑とはならないことがあります。精密天秤などを設置する場合は、設置用の台もしくは除振台の併用を推奨しています。 DRYCABI-GB では、気密性に留意した構造になっていますが、真空もしくは加圧には耐えられる構造とはなっていません。

◎多くのお客様からご好評をいただいております。

■主要納入先(敬称略)-----

- ・㈱静環検査センター ・㈱大阪合成有機化学研究所 ・大阪府立大学 ・兵庫県立大学 ・日本板硝子㈱ ・ナガセ医薬品㈱ ・マツダ㈱
- ・住友化学(㈱) ・エーザイ(㈱) ・栗田工業(㈱) ・東洋紡エンジニアリング(㈱) ・神戸大学 ・グンゼ(㈱) ・情報通信研究機構 ・広島大学
- ・量子科学技術研究開発機構 ・ニプロファーマ(株) ・(株) BlueForce ・日医工(株) 等

<製作例>





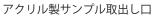






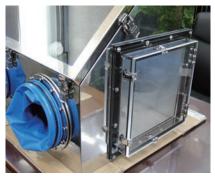








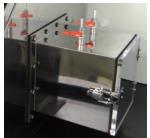
樹脂製グローブポートと金属製グローブポート



アクリル製大型サンプル取出し口



光学顕微鏡用の覗窓



ステンレス製パージ型 サイドボックス



アクリル製パージ型 サイドボックス



内部コンセント (3P3コロ)



前面ガラス扉固定用の密閉ハンドル



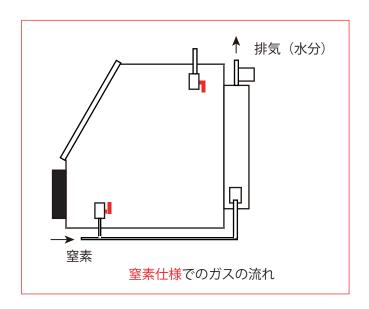
可動式内部棚(保護フィルム付きの状態)

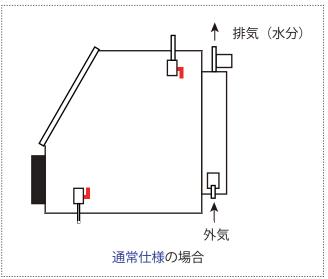
酸素を嫌う作業には<mark>窒素仕様</mark>の **DRYC/ABI-GB** が適しています

脱水分装置の気密性を高めて窒素導入を可能にした仕様です。

乾燥剤再生中に外気が混入することを防ぐことができます。

(通常仕様では、外気中で乾燥剤再生を行います。)



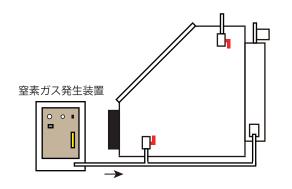


高気密性のカバーを脱水分装置に取り付けて、電磁弁を通して窒素を導入する仕組みです。 窒素中で乾燥剤の再生が可能となり、外気の混入がありません。



Eタイプ<mark>窒素仕様</mark>

ST タイプ (露点 -40℃以下)	窒素仕様
	通常仕様
E タイプ (露点 -20℃以下)	窒素仕様
	通常仕様
SE タイプ (湿度 10%RH 以下)	通常仕様



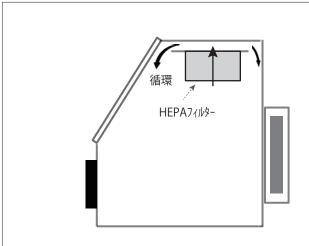
窒素ガス発生装置 (オプション) を使用することでボンベなしでも窒素中での作業が可能です。

窒素仕様であってもダイアフラムポンプ等で空気(外気)を送り込むことで空気中での乾燥剤再生も可能です(窒素を使用しないと脱水分性能が出ないというわけではありません)。

HEPAフィルター仕様

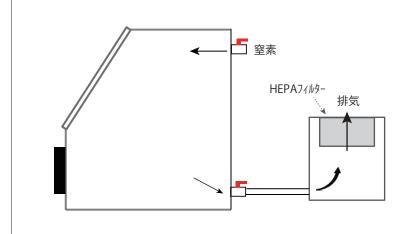
HEPAフィルターユニットを併用した仕様も可能

微粉が発生する作業に適した HEPA フィルター仕様は内蔵型と外付け型の2種類を用意しています。



HEPA 内蔵型

天井部に HEPA フィルターユニットを付けて GB 内の空気を循環することで作業性を改善します。



HEPA 外付け型

外付けで HEPA フィルターブースを 取り付けて、GB からの排気を浄化します。 脱水分装置からの排気の浄化も可能です。



内蔵 HEPA フィルターユニット



外付けHEPAフィルターブース

DRYC/ABI-GB グローブ



ST タイプ用 ネオプレングローブ 両手共用の平手グローブもあります。



ST・E タイプ用 エフテロングローブ



SE タイプ用 ラテックスグローブ

DRYCABI-GB オプション

露点計・湿度計



ST タイプ用露点計 TK-100 (露点 -100℃まで測定可)



ST タイプ用露点計 TE-660 (露点 -60℃まで測定可)



E タイプ用湿度計 SHT-A

湿度 1%RH まで測定可能 脱水分装置と連動して 内部湿度を制御可能。

酸素計



耐久性に優れた ジルコニア固体 電解質方式 MG1000

窒素ガス発生装置

膜分離方式 コンプレッサー内蔵型なので 単体で窒素ガスを供給可能。

02B型 2L/分 99% 4L/分 96% 05B型 5L/分 99% 05B 型

LED 灯





ドライキャビ AC シリーズ

アクリル製

02B 型

光学セル、シリンジなどガラス器具の保管に最適

LDX2 型 5%RH 以下 AC-110-LDX2 価格 オープン AC-250-LDX2 価格 オープン

PZ型 10~20%RH

AC-110-PZ 価格 オープン AC-250-PZ 価格 オープン

DX 型 25 ~ 50%RH

AC-110-DX 価格 オープン AC-250-DX 価格 オープン

棚板荷重 12kg



AC-110 シリーズ



AC-250 シリーズ

Since1983

トーリ・ハン株式会社 http://www.dry-cabi-gb.com

■本社・営業部・ショールーム 〒111-0032 東京都台東区浅草 6-26-3 TEL:03-6802-4012 FAX:03-6802-4024

お問合せと見積もり依頼は、本社営業部へお願いします。



特約店